

## 基本研修（講義）

日程	時間割	科目	受講時間数（時間）
第1日目	2月3日(火)	10時～15分 オリエンテーション	
		10時15分～11時45分 ①人間と社会 ②介護職員と医療的ケア ③介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに関わる制度	0.5 1
		12時15分～13時45分 ②保健医療制度とチーム医療制度 ①保健医療に関する制度 ②医療的行為に関係する法律 ③チーム医療と介護職員との連携	1 0.5 0.5
		14時45分～18時30分 ③安全な療養生活 ①喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 ②救急蘇生法	2 2
		計	7.5
		④清潔保持と感染予防 ①感染予防 ②職員の感染予防 ③療養環境の清潔、消毒法 ④滅菌と消毒	0.5 0.5 0.5 1
第2日目	2月10日(火)	10時～12時30分 ⑤健康状態の把握 ①身体・精神の健康 ②健康状態を知る項目（バイタルサインなど） ③急変状態について	1 1.5 0.5
		13時30分～16時30分 計	5.5
		⑥高齢者および障害児・者の喀痰吸引論 ①呼吸のしくみとはたらき ②いつもと違う呼吸状態 ③喀痰吸引とは ④人工呼吸器による吸引 ⑤子どもの吸引について ⑥吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1.5 1 1 2 1 0.5
		計	7
第3日目	2月17日(火)	10時～13時30分 ⑦呼吸器系の感染と予防（吸引と関連して） ⑧喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認 ⑨急変・事故発生時の対応と事前対策	1 1 2
		14時45分～18時 ⑨急変・事故発生時の対応と事前対策 ①喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 ②吸引の技術と留意点	1 3
		計	8
		③吸引の技術と留意点 ④喀痰吸引委ともなうケア ⑤報告および記録	2 1 1
第4日目	2月24日(火)	10時～17時30分（昼休憩1時間） ⑧高齢者および障害児・者の経管栄養概論 ①消化器系のしくみとはたらき ②消化・吸収とよくある消化器の症状	1.5 1
		計	6.5
		③経管栄養とは ④注入する内容に関する知識 ⑤経管栄養実施上の留意点 ⑥子どもの経管栄養について ⑦経管栄養に関する感染と予防 ⑧経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 ⑨経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 ⑩急変・事故発生時の対応と事前対策	1 1 1 1 1 0.5 1 1
		計	7.5
第5日目	3月10日(火)	10時～19時（昼休憩1時間） ⑨高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説 ①経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 ②経管栄養の技術と留意点 ③経管栄養に必要なケア ④報告および記録	1 5 1 1
		計	8
		10時～10時15分 筆記試験説明・準備	0.25
		10時15分～11時15分 筆記試験	1
第8日目	4月14日(火)	11時15分～12時 探点・探点後結果発表	0.75
		12時～12時30分 救急蘇生法（講義）	0.5
		12時30分～12時45分 追試準備	0.25
		12時45分～13時45分 追試試験	1
		13時45分～14時 探点・探点後結果発表	0.25
		計	4

## 基本研修（演習）

第9日目	4月21日(火)	10時～19時（昼休憩1時間） 救急蘇生法（演習）	1
			7
			口腔内の喀痰吸引
			鼻腔内の喀痰吸引
			気管カニューレ内部の喀痰吸引
		計	8
第10日目	4月28日(火)	10時～19時（昼休憩1時間） 経管栄養（演習）	8
			胃ろう又は腸ろうによる経管栄養
			経鼻経管栄養
		計	8

## 実地研修

研修期間	2026年4月29日（水）～2027年4月28日（水）	1. 口腔内吸引（10回以上） 2. 鼻腔内吸引（20回以上） 3. 気管カニューレ内部吸引（20回以上） 4. 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養（20回以上） 5. 経鼻経管栄養（20回以上）
------	-----------------------------	---